

社会資本総合整備計画評価審議資料

【河川課】

○計画の名称

(1) 「清流の国ぎふづくり」に資する良好な河川環境の創出

・説明資料 (パワーポイント) . . . p 1 ~ 1 0

詳細資料	事後評価書	. . . p 1 1 ~ 1 3
参考資料	整備計画書	. . . p 1 4 ~ 1 5

事後評価 社会資本総合整備計画

「清流の国ぎふづくり」に資する良好な河川環境の創出

県土整備部 河川課

背景～清流の国ぎふづくり～

「清流の国ぎふづくり」施策

- ・「清流の国ぎふづくり」において、「**「水みち」の連続性を確保すること**」が施策のひとつに位置付けられています。
- ・「**森・川から生まれる環境価値を活かす**」ため、水辺の持つ良好な親水空間を創出し、まちづくりと一体となった川づくりを行います。

「清流の国ぎふづくり」の骨格(3つの柱と10の施策)

1. 清流を守る

- 生物が棲めるきれいな水を守る
- 自然と共生した川をつくる
- 「水みち」の連続性を確保する**
- 土壌が流出しにくい山をつくる

2. 清流を活かす

- 森・川から生まれる環境価値を活かす**
- 森・川が育む豊かな自然環境を活かす
- 森・川から生まれる県産品を活かす

3. 清流を伝える

- 清流を学び、次世代へ伝える
- 県民協働による流域活動に参加する
- 岐阜の清流を内外にPRする



自然と共生した川づくりの事例(梅谷川)



小中学校の「総合学習」の支援状況



流域一斉清掃の様子(長良川)

評価の対象となる社会資本総合整備計画の概要

1. 計画概要（計画名・計画期間・目標）

<計画名>

「清流の国ぎふづくり」に資する良好な河川環境の創出

<計画期間>

平成25年度から平成28年度

<計画の目標>

平成23年7月に発表した「清流の国ぎふづくり宣言」のもと、「清流を守る」「清流を活かす」「清流を伝える」の3つの柱と10の施策を掲げた「清流の国ぎふづくり」を進めるため、
河川魚道の整備・改良を行うことにより「水みち」の連続性を確保し、**魚類の遡上・降下環境の改善**を図る。
また、**まちづくりと一体となった河川環境整備**を行うことにより、良好な河川空間の創出を図る。

2. 事業箇所

県内の5つの総合流域防災事業のうち、魚道整備及びかわまちづくりを実施する箇所

基幹事業

- ・ 長良川圏域総合流域防災事業(郡上市・北方町) 揖斐川圏域総合流域防災事業(揖斐川町・大垣市他)
庄内川・矢作川圏域総合流域防災事業(瑞浪市) 木曾川・飛騨川圏域総合流域防災事業(下呂市・御嵩町他)
宮川・庄川圏域総合流域防災事業(飛騨市・高山市他) 計 5事業

3. 目標を定量化する主な指標

- ・ **魚道の遡上・降下が困難であり整備・改良が必要である魚道数に対する、整備・改良済み魚道数の割合**

0 % (H25年度) → 100 % (H28年度)

- ・ **「かわまちづくり計画」に基づき整備する護岸の延長**

0 km (H25年度) → 0.35 km (H28年度)

計画の概要(基幹事業箇所図)



- ・長良川圏域総合流域防災事業
事業内容:魚道改良・整備、親水護岸等
事業箇所:糸貫川、長良川、大間見川 等
- ・揖斐川圏域総合流域防災事業
事業内容:魚道改良・整備、親水護岸等
事業箇所:水門川、藤古川 等
- ・庄内川・矢作川圏域総合流域防災事業
事業内容:魚道改良・整備
事業箇所:土岐川
- ・木曾川・飛騨川圏域総合流域防災事業
事業内容:魚道改良・整備
事業箇所:竹原川、大ヶ洞川 等
- ・宮川・庄川圏域総合流域防災事業
事業内容:魚道改良・整備
事業箇所:戸市川



糸貫川(北方町かわまちづくり)

水門川(大垣市かわまちづくり)

事業実施内容(河川魚道の機能回復事業)

- 平成24年度の点検結果に基づき、整備・改良が必要と判断された魚道について平成24年度から5ヶ年計画で県内の一級河川指定区間の魚道の整備を実施。
- 改修(整備)により、魚類が遡上・降下できる環境が整備された。

- 基幹事業名 : 長良川圏域総合流域防災事業 他
- 事業箇所 : 郡上市他
- 全体事業費 : 約470百万円
- 整備内容 : 魚道工
- 事業期間 : H25~H28

写真: 木曾川水系 長良川(郡上市白鳥町二日町)

改修前



改修後



事業実施内容(かわまちづくり)

かわまちづくり支援制度とは・・・

「かわまちづくり支援制度」は、河川空間とまち空間が融合した良好な空間形成を目指す「かわまちづくり」の取組みを、河川管理者が支援する制度。



河川管理者と市町、地域住民が連携し、「かわまちづくり計画」を作成



「かわまちづくり計画」にもとづき、ハード施策等を実施、支援



かわまちづくり支援制度に、作成した計画を登録



水辺の利活用

■かわまちづくり計画の登録要件

- ①地域の創意としての「知恵」を活かした計画を対象
- ②利活用方策が地域において明確となっているものを対象
- ③施設の維持管理に地域の協力が得られるものを対象

■支援内容

ハード施策：

まちづくりと一体となった治水上及び河川利用上の安全・安心に係る河川管理施設の整備

ソフト施策：

推進主体と連携し、「かわまちづくり」の実現に向けて必要となる調査・検討を実施等

事業実施内容(かわまちづくり)

- ・かわまちづくり支援制度に登録。
- ・整備により、良好な水辺空間を創出。

- 基幹事業名 : 長良川圏域総合流域防災事業
揖斐川圏域総合流域防災事業
- 事業箇所 : 北方町、大垣市
- かわまちづくり計画名 : 糸貫川(北方町かわまちづくり)
水門川(大垣市かわまちづくり)
- 全体延長 : L=0.32km
- 全体事業費 : 約81百万円
- 整備内容 : 親水護岸工、水制工
- 事業期間 : H26,H28

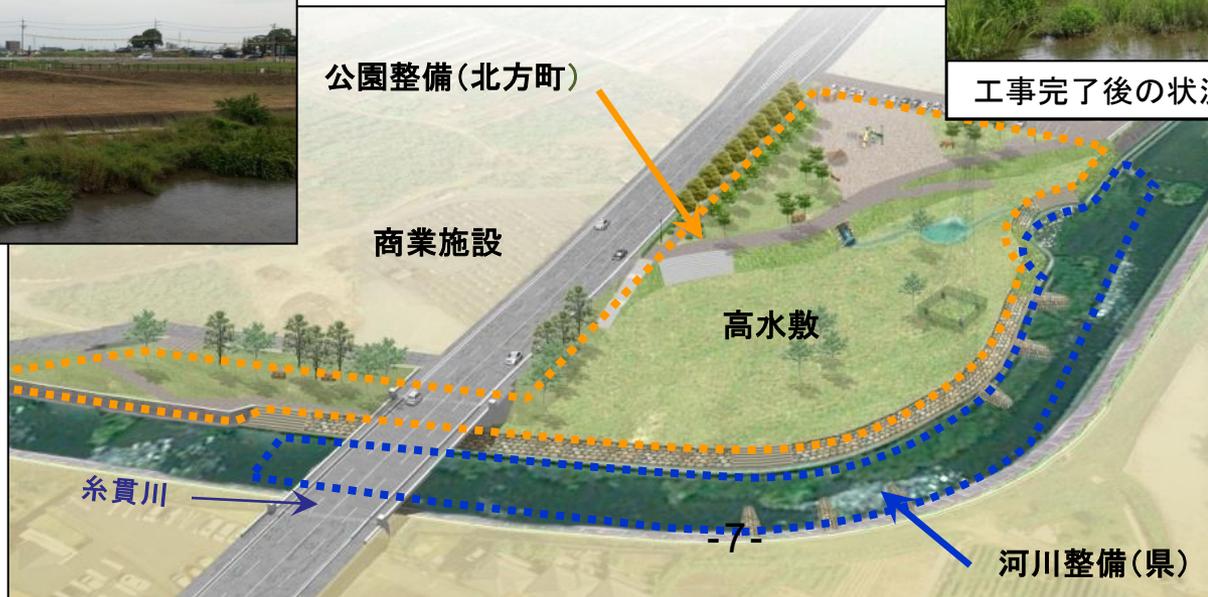


写真: 北方町かわまちづくり(糸貫川)

事業の進捗状況

- 本社会資本総合整備計画の5つの基幹事業のうち、長良川圏域総合流域防災事業、庄内川・矢作川圏域総合流域防災事業、木曾川・飛騨川圏域総合流域防災事業、宮川・庄川圏域総合流域防災事業の4事業については計画期間内に完了。
- 揖斐川圏域総合流域防災事業のうち親水護岸等(大垣市かわまちづくり)については、計画期間後も引き続き実施していく。

計画に位置付けられた事業の進捗内訳

総事業数
5

基幹事業
5

- ・長良川圏域総合流域防災事業
事業内容: 魚道改良・整備、親水護岸等
- ・揖斐川圏域総合流域防災事業
事業内容: 魚道改良・整備、親水護岸等
- ・庄内川・矢作川圏域総合流域防災事業
事業内容: 魚道改良・整備
- ・木曾川・飛騨川圏域総合流域防災事業
事業内容: 魚道改良・整備
- ・宮川・庄川圏域総合流域防災事業
事業内容: 魚道改良・整備

効果促進事業
0

計画期間内に完了した事業
4

- ・長良川圏域総合流域防災事業
事業内容: 魚道改良・整備、親水護岸等
- ・揖斐川圏域総合流域防災事業
事業内容: 魚道改良・整備
- ・庄内川・矢作川圏域総合流域防災事業
事業内容: 魚道改良・整備
- ・木曾川・飛騨川圏域総合流域防災事業
事業内容: 魚道改良・整備
- ・宮川・庄川圏域総合流域防災事業
事業内容: 魚道改良・整備

計画期間後も引き続き実施する事業
1

- ・揖斐川圏域総合流域防災事業
事業内容: 親水護岸等
※大垣市かわまちづくり

目標値の達成状況

魚道の整備・改良について ⇒ 目標値を達成

指標①	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値		結果		適用
					基準年度		目標年度		年度	
魚道の遡上・降下が困難であり整備・改良が必要である魚道数に対する、整備・改良済み魚道数の割合	%	整備・改良済み魚道数 整備・改良が必要な魚道数	河川魚道の整備・改良を行うことにより「水みち」の連続性を確保し、魚道の遡上・降下環境の改善を図る。	0	H24	100	H28	100	H28	達成

「かわまちづくり計画」に基づき整備する護岸の延長 ⇒ 目標値を概ね達成(0.35kmに対し0.32km)

指標②	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値		結果		適用
					基準年度		目標年度		年度	
・地域と連携し良好な河川空間の形成に取り組む「かわまちづくり計画」に基づく河川管理施設の整備を行う。	km	「かわまちづくり計画」に基づき整備する護岸の延長	「かわまちづくり計画」に基づき護岸を整備することで、良好な河川空間を創出する。	0	H25	0.35	H26	0.32	H28	未達成

◆今後の方針

”清流の国ぎふづくり宣言”のもと、「清流を守る」「清流を活かす」「清流を伝える」の3つの柱と10の施策を掲げた「清流の国ぎふづくり」を進める。

- **河川魚道の機能回復事業**により魚類生息環境を改善することができたが、引き続き点検・モニタリングを行い、事業効果を検証していく。検証の結果、新たな課題が浮上し、対応が必要となった場合は、社会資本整備総合交付金の活用を検討する。
- **かわまちづくり**については、平成29年度以降も次期社会資本総合整備計画において、まちづくりと一体となった河川環境整備を行うことにより、良好な河川空間の創出を図っていく。

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成 30 年 1 月 24 日

計画の名称	「清流の国ぎふづくり」に資する良好な河川環境の創出									
計画の期間	平成25年度 ～ 平成28年度 (4年間)			交付対象	岐阜県					
計画の目標	平成23年7月に発表した「清流の国ぎふづくり宣言」のもと、「清流を守る」「清流を活かす」「清流を伝える」の3つの柱と10の施策を掲げた「清流の国ぎふづくり」を進めるため、河川魚道の整備・改良を行うことにより「水みち」の連続性を確保し、魚類の遡上・降下環境の改善を図る。また、まちづくりと一体となった河川環境整備を行うことにより、良好な河川空間の創出を図る。									
計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> 県管理魚道のうち、河床が低下したりして魚類の遡上・降下が困難となっている箇所の魚道の整備および改良を行うことで、魚類の遡上・降下が可能となる良好な河川環境を創出する。 地域と連携し良好な河川空間の形成に取り組む「かわまちづくり計画」に基づく河川管理施設の整備を行う。 									
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値		備考	
							当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H26末)	最終目標値 (H28末)	
魚類の遡上・降下が困難であり整備・改良が必要である魚道数に対する、整備・改良済み魚道数の割合。	整備・改良済み魚道数 整備・改良が必要な魚道						0%	-	100%	
「かわまちづくり計画」に基づき整備する護岸の延長							0km	-	0.35km	
全体事業費	合計 (A+B+C)	589百万円	A	589百万円	B	-	C	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
岐阜県事業評価監視委員会において意見聴取	平成30年1月24日
	公表の方法
	岐阜県ホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																
A1 河川事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
									H25	H26	H27	H28	H29			
A-1	河川	一般	岐阜県	直接	-	長良川圏域総合流域防災事業	魚道改良・整備、親水護岸等	郡上市、北方町						219		
A-2	河川	一般	岐阜県	直接	-	揖斐川圏域総合流域防災事業	魚道改良・整備、親水護岸等	揖斐川町、大垣市他						119		
A-3	河川	一般	岐阜県	直接	-	庄内川・矢作川圏域総合流域防災事業	魚道改良・整備	瑞浪市						46		
A-4	河川	一般	岐阜県	直接	-	木曾川・飛騨川圏域総合流域防災事業	魚道改良・整備	下呂市、御嵩町他						181		
A-5	河川	一般	岐阜県	直接	-	宮川・庄川圏域総合流域防災事業	魚道改良・整備	飛騨市、高山市他						24		
											合計	589				
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
											合計					
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考					

C 効果促進事業				直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象							H22	H23	H24	H25	H26			
											合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況

計画に基づき、魚道の整備及び改良を実施し、魚類の遡上・降下が可能となる良好な河川環境を創出することが出来た。
 計画に基づき、「かわまちづくり計画」に基づく護岸整備の実施を概ね達成し、良好な河川空間を創出することが出来た。

II 定量的指標の達成状況

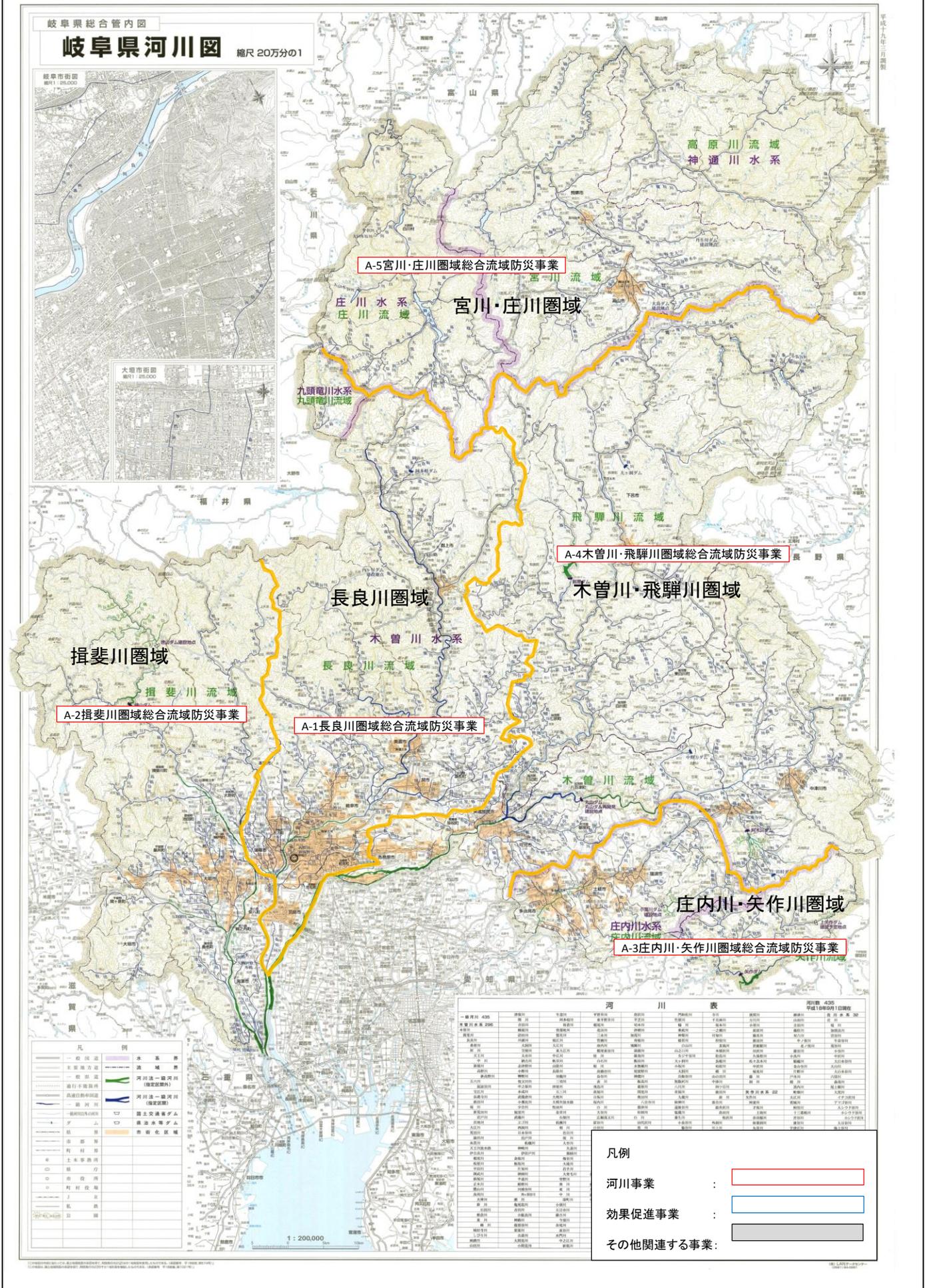
指標① 魚類の遡上・降下が困難であり整備・改良が必要である魚道数に対する、整備・改良済み魚道数の割合。	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因	目標値を達成している。
	最終実績値	100.0%		
指標② 「かわまちづくり計画」に基づき整備する護岸の延長	最終目標値	0.35km	目標値と実績値に差が出た要因	目標値に対し、約90%の実績となっている。糸貫川は平成26年度に目標を達成したが、水門川においては、関連する他事業との工程調整の結果、平成28年度中に施工不可能な区間が生じたため、差が生じている。
	最終実績値	0.32km		
	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
	最終実績値			

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)

3. 特記事項 (今後の方針等)

平成29年度以降も新たな社会資本総合整備計画において、引き続き事業の進捗を図り、良好な河川環境及び河川空間の創出を図っていく。

計画の名称	「清流の国ぎふづくり」に資する良好な河川環境の創出	交付対象	岐阜県
計画の期間	平成25年度～平成28年度(4年間)		



社会資本総合整備計画

平成28年3月22日

計画の名称	「清流の国ぎふづくり」に資する良好な河川環境の創出										重点計画の該当	○			
計画の期間	平成25年度～平成28年度（4年間）				交付対象	岐阜県									
計画の目標	平成23年7月に発表した「清流の国ぎふづくり宣言」のもと、「清流を守る」「清流を活かす」「清流を伝える」の3つの柱と10の施策を掲げた「清流の国ぎふづくり」を進めるため、河川魚道の整備・改良を行うことにより「水みち」の連続性を確保し、魚類の遡上・降下環境の改善を図る。また、まちづくりと一体となった河川環境整備を行うことにより、良好な河川空間の創出を図る。														
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> ・県管理魚道のうち、河床が低下したりして魚類の遡上・降下が困難となっている箇所魚道の整備および改良を行うことで、魚類の遡上・降下が可能となる良好な河川環境を創出する。 ・地域と連携し良好な河川空間の形成に取り組む「かわまちづくり計画」に基づく河川管理施設の整備を行う。 														
定量的指標の定義及び算定式											定量的指標の現況値及び目標値		備考		
											当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H26末)	最終目標値 (H28末)		
	魚類の遡上・降下が困難であり整備・改良が必要である魚道数に対する、整備・改良済み魚道数の割合。										0%	-	100%		
	「かわまちづくり計画」に基づき整備する護岸の延長										0km	-	0.35km		
全体事業費	合計 (A+B+C+D)		589百万円	A	589百万円	B	-	C	-	D	-	効果促進事業費の割合	0%		
交付対象事業															
A 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
A-1	河川	一般	岐阜県	直接	-	長良川圏域総合流域防災事業	魚道改良・整備、親水護岸等	郡上市、北方町							219
A-2	河川	一般	岐阜県	直接	-	揖斐川圏域総合流域防災事業	魚道改良・整備、親水護岸等	揖斐川町、大垣市他							119
A-3	河川	一般	岐阜県	直接	-	庄内川・矢作川圏域総合流域防災事業	魚道改良・整備	瑞浪市							46
A-4	河川	一般	岐阜県	直接	-	木曾川・飛騨川圏域総合流域防災事業	魚道改良・整備	下呂市、御嵩町他							181
A-5	河川	一般	岐阜県	直接	-	宮川・庄川圏域総合流域防災事業	魚道改良・整備	飛騨市、高山市他							24
合計													589		
B 関連社会資本整備事業（該当なし）															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
合計															
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考		
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H28	H29	H30	H31	H32		
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考		

